ニュースレター　第3巻・第３号　発行:2011年 春号

こうほく・人と生きもの・支えあう会

グループ代表　新堂泰江　〒222-0004 神奈川県横浜市港北区大曽根台 22-14　☎045-543-5124　✉shinshin720@hotmail.co.jp

★★★ 目次 ★★★

⇨ Episode I「冬の猫たちと大移動劇」　安本 健 p.1
⇨ Report「なよちゃんとアスカ」 p.2
⇨ 大倉山公園自主管理人日誌 p.2
⇨ 活動の足跡 （2010.12~2011.2） p.3
⇨ 「活動のあしあと」「給餌ボランティア募集」「なよちゃんカンパ」 のお願い p.3
⇨ 飼い主募集 p.4

Episode I
「冬の猫たちと大移動劇」

安本 健

酷暑の夏にスマートだった猫たちも、冬の厳しさと共にまるで雪だるまのようにコロコロに変化するころ、地域猫のうちの一匹、高齢パンダ猫のミックは寄る年波のせいか急遽保護することになった。地域猫である故、いつまでも入院させておくわけにもいかず、いったん回復したのち、また外猫の身分に戻っていただいた。

パンダ猫が身を寄せるシェルターは、地域猫に理解を示してくれている会員の方の庭に置かれた猫小屋である。せっかく治療したのに、また病気になっては困るので発砲スチロールで作った温かい寝床を小屋の中にこしらえ、さらに、温かいフリースのブランケットももらって、高齢パンダ猫は、退院後の隠居生活を快適に送っている。

さて、以前にもニュースレターでもお伝えしたように、東横線と新幹線がクロスする「ひまわり公園」が、マンション建設のために閉鎖となった。一年の中で最も寒く、過酷な季節に、先住猫たちの餌場と寝床がなくなってしまいました。かつて公園であった敷地には巨大な砂利の山と、重機が置かれ、ちょっとやそっとでは、動じない猫たちも傍の新幹線の隅っこや鉄工場の脇のドブ川に身を潜める日々が続いた。

猫はテリトリーを持つ動物のため、簡単に移動させることは難しいのだが、もはやそんなことは言っていられなかった。安全を優先して、会のメンバーと相談して、少しずつ餌やりの時に誘導しながら、移動を試みることにした。

移動試行初日、元公園へ行くと追い立てられ、新幹線のフェンス越しに身を寄せ合って餓えと寒さに耐えて５匹の猫が固まっていた。

「ごはんよ、おいで！」と言いながら、移動先に向かうと、２、３匹が後を付いて来た。食事を予定の場所に置くと、よっぽどお腹が空いているのか、まず３匹が食べ始めました。あとの猫たちが追いかけてこないので、また元の新幹線フェンスに戻り、再度「おいで」と呼びかけて新しい餌場に誘導した。

一度の学習で覚える訳もなく、餌やりの時刻に居なかったり、誘導の途中で付いて来なくなったりと、人間様の勝手な思い通りには、簡単に民族移動はできず、手こづっている。

理解を示してくれている会員の方の庭に誘導できたとしても、本来の猫のテリトリーを壊すことになり、今度は別の問題が浮上することになると予想される。

今後の行方はどうなるか、またのレポートをお楽しみに☺

Report　「なよちゃん　と　アスカ」　　安本　健

バディどうぶつ病院に長期入院中のなよちゃんとアスカの近況をお知らせします。

なよちゃんは 2010 年 10 月、鶴見川に散歩にやってくる犬のグループが瀕死の子猫を発見し持ち込まれた。生後３ヶ月位にも拘らず体重は 650 グラムに満たない発育不全だった。肛門に受けた外傷の癒着により、肛門からの排泄ができず、自力で食べることもできなかった。病院での２週間の集中治療で命を取りとめ、そのまま病院で面倒をみている。

あれから６ヶ月、現在のなよちゃんは、時々先生とボランディア・サークルに出かけたり、オムツ姿で玩具で遊びまわるまでに回復した。時々、遊ぶのに夢中でオムツが外れたりとお茶目ぶりを発揮！体重も 2.4 キロとなりました。

今でも腎臓不全、膀胱炎になりやすいため点滴、インターフェロン、針治療、アロマのネブライザーを施している。

アスカちゃん、もうすっかり病院の主になったアスカが近くのアソカ幼稚園で保護されたのは 2009 年 12 月、人による虐待なのか薬品による背中の皮膚疾患は当時 10 センチ以上だったのが現在は３分の１程となったが、アレルギーのせいか赤くむき出しになった皮膚は痛々しい。

アスカは、それ以前に不妊手術を受けていたことが分かった。誰かがアスカの面倒を見ていたようだということは推測される。アスカは、猫エイズ（+）と、口内炎のため１ヶ月に一回の治療が必要となる。病院で安定した生活を送っているため落ち着いているが。狭いケージ空間しか居場所が無いため、どなたか理解のある方に飼ってもらえれば幸せだと思っている。

なよちゃんとアスカに、居場所を与えてくれたバディどうぶつ病院に感謝。飼い主が見つかるまで、基金援助をお願いいたします。☺

管理人日誌

春の訪れはシンフォーニー。大倉山梅林公園の人工池では夜な夜なカエルたちの大合唱が聞こえてきます。まだ寒いのに大丈夫なのかと心配しますが、毎年、梅まつりの時季にカエルの産卵が始まります。桜の咲く頃には、オタマジャクシが池をおおいつくすでしょう。

大倉山記念館奥の庭園で、病死らしきヒヨドリを発見しました。最近は鳥インフルエンザが流行っているので、大学関係者に検査機関への問い合わせをお願いしました。周辺に数羽死んでいたりしなければ環境省の基準で検査対象にならないとのことでした。その後、落ちている鳥をみかけませんので、やはり病死か自然に命がつきたのでしょう。港北区には養鶏場もあるので、何事もなく安心しました。

管理人は大倉山公園の猫たちの管理だけでなく大倉山一丁目の猫たちのエサやり当番を担っています。しかし、この冬連れ合いが深刻な病にかかり、仕事の後で毎日病院へ通っているため、とても担いきれず、支えあう会の方たちに相談して当番をかわってもらいました。折りしもマンション建設のためにひまわり公園閉鎖となり、猫たちの居場所が難しい局面を迎えている時です。近くの会員のご好意でお家に猫小屋を設置してエサやりの許可をいただいている所が二ヶ所あります。お当番さんたちはひまわり公園の猫たちを、その安全なお宅へ引っ張ってくるように努力をしています。

このたびの連れ合いの病気で、私自身が一番支えあう会の仲間や生きものたちに支えられていることがよくわかりました。梅林公園の猫たちも一部はご近所の方が夜のエサやりを替わって下さいました。ひとりでは食事もきちんとしないのではないかと、食料支援もいただいています。我が家の犬猫たちも飼い主が長時間留守をしてもいつもとかわりなく元気でいてくれます。夜８時に病室をあとにして、梅林公園電話ＢＯＸ前の７匹の猫たちの所に駆けつけエサやり、帰宅して二匹の犬と公園を巡回します。梅林西側の３匹の猫たちがついてまわるので、梅見のカップルに「ブレーメンの音楽隊だ」と言われました。☺

大倉山公園自主管理人　　新堂泰江

地域猫の餌やり当番の募集

大倉山駅近くの地域猫の餌やりをお手伝いしてくださる方を募集しています！
餌は会の方で支給させていただきます。
餌やり場は、ご理解のある地域の方より提供されている場所で
現在、毎日１回、メンバーの方が交代で餌やりをしています。
あなたも仲間になって、可愛いい猫達と触れ合いませんか？
曜日や時間についてはご相談に乗らせていただきます。
お気軽に安本（やすもと）までご連絡ください！

☎045-531-7058　E-mail：kenyas@dream.com　安本

引き続き

カンパのお願い！

バディ動物病院では、行き倒れた猫を治療をしながら保護しています。保護しているだけで、日々の餌代と治療費がかかるため、飼い主募集とともに、飼育費のカンパをお願いします。
これまでご寄付くださった方々には紙面を通じてお礼申し上げます。ありがとうございます。

■なよちゃん基金

【寄付金総額】　18 万 9 千円
【回復の状態】
以前は強制的に流動食を与えていましたが、現在では自分で食事をとれるようになりました。膀胱炎と腎臓機能低下のためインターフェロン注射が必要。オムツは外せません。
【飼い主募集】
おもちゃで遊べるくらいに元気になりました。不妊手術も済ませました。飼い主を募集しています。

■アスカ基金

【寄付金総額】　5 万円
【回復の状態】
薬品による背中の皮膚欠損は 3 分の 1 まで縮小したが、アレルギーのせいか 1 年たっても全治しない。耳と手の焼けただれは痕跡だけ。右耳の上部欠損、猫エイズ（＋）。口内炎の治療のため月 1 回治療とインターフェロン注射が必要。
【飼い主募集】
アスカの事情を理解の上、飼っていただける方を募集しています。

こうほく人と生きもの支えあう会
活動の足跡

2010 年

- 11月 ・ 大曽根台猫（トラ吉）去勢手術
- 12月 ・ なよちゃん寄付￥50500 集まり、バディどうぶつ病院へ届ける。
  - earthnet さんバザー収益金から￥30000 いただく。
  - 大倉山一丁目猫ミック治療
  - 捕獲器貸し出し（妙蓮寺周辺）

2011 年

- 1 月 ・ 捕獲器貸し出し（師岡町）
- 2 月 ・ 鹿嶋愛護会の犬の飼い主探しポスター制作協力
  - 病死らしきヒヨドリ発見。検査機関に託す。
  - マンション建設にともない、ひまわり公園猫たちの移動を試みる。
  - ニュースレター発行・発送

★（有）何でも舎ケアサービスさん有志の方々から毎月寄付をいただいています。

小さなまちの小さな平和展

期間：2011 年 3 月 7 日～12 日
場所：ギャラリーかれん

「こうほく・人と生きもの・支えあう会」も出展しますので、是非、見に来てください。

飼主募集

あれから少し大きくなりました

8月25日生まれ
濃い色が徐々に薄くなりました。（メス）

8月25日生まれ
おっとりして性格は良いです。（オス）

8月25日生まれ
なつっこい子です。（オス）

犬の問合せ：090-9809-3338　射手矢（いてや）まで
携帯メール：kashima.aigokai1995*Softbank.ne.jp（**＊を@にして送信してください**）

シーズー犬：　おばあさんが世話をしきれなくなりうんちまみれのまま殺傷されるのが忍びなく当方が引き受けましたが単頭で飼ったほうが幸せかと思います。ケージ飼いになれていますからお留守番もでき無駄吠えしません。　（左；オス、右；メス）

柴 Mix めす、2月25日で6ヶ月おとなしい素直な性格です、10キロ位の中型です

2月で3ヶ月半位、シェルティ Mixめす、畦道に3匹箱に入れていたそうです、明るい活発なとても愛らしい性格で利口な子です、おすわりもすぐ覚えました。保護名チャッピー、室内飼い希望

小型柴系 Mix めす、2月で13ヶ月位体重5キロ位で大きさは確定。草むらに放棄されていたのを犬の散歩中の人に保護される。怖い経験をしたせいか少々怖がりですが馴れるとお茶目で可愛い性格をみせます。保護名爽ちゃん

☯　編集後記　☯

中東地域の民主化・反政府デモを武力で鎮圧する動きが激化している。エジプトは野良猫がたくさん住む街で有名だ。人間の争い事に巻き込まれて怪我などしてやしないかと心配だ。ゴミ箱を漁る野良猫たちこそ、一日も早く平和になってほしいと願っているに違いない。3月7日～12日ギャラリーかれんで恒例の「平和展」に出展します。是非、皆様お声掛けして、ギャラリーに足をお運びください。
ニュースレターのご意見・お問合わせは、編集担当:後藤尚味　✉gotonaomi419@gmail.com まで☺
BLOG：　http://sasaeaukai.blog17.fc2.com/　　**WEB：**　http://sasaeaukai.web.fc2.com/

●こうほく・人と生きもの・支えあう会とは･･･
港北区で生活する人々や動物にとってやさしい地域をつくることをめざしています。
具体的な活動内容は；①飼い主の居ない猫の不妊・去勢手術と保健衛生、②ファンドレイジング、③給餌活動、④啓発活動、⑤やさしいまちづくり、⑥広報。